

シンポジウム

「アストリッド・リンドグレンとスウェーデンの子ども観に学ぶ、

ポジティブな子育て」を開催します！

急速増加中の
子ども虐待問題

「懲戒権」見直し

児童虐待防止法を改正



子どもに対する肉体的・精神的暴力や
体罰を禁止した最初の国、
スウェーデンから学びましょう



スウェーデンは子どもに対する肉体的・精神的暴力や体罰を禁止した最初の国で、「子どもの本の女王」と呼ばれたアストリッド・リンドグレンはその法制化に重要な役割を果たしました。

そこでこの度、福岡市博物館は、**スウェーデン大使館**、**セーブ・ザ・チルドレン**、**児童虐待防止全国ネットワーク**のご協力を得て、以下の通りシンポジウムを開催する運びとなりました。

●第一部：基調講演

「アストリッド・リンドグレンの*Never Violence!* のメッセージと、
スウェーデンの事例に学ぶ子育て」

アダム・ベイエ氏(スウェーデン大使館 広報・文化担当)

●第二部：パネルディスカッション

「たたかない、怒鳴らないポジティブな子育て」

アダム・ベイエ氏

高祖 常子(こうそ としこ)氏

(認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク理事)

菊池美帆子(きくち みほこ)氏

(公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン国内事業部プログラム・マネージャー)

●第三部：パネルディスカッション



アダム・ベイエ氏

7月28日(日)14:00~16:00 福岡市博物館講堂

13:30より先着順入場(申込不要)

主催 福岡市博物館

「長くつ下のピッピの世界展」実行委員会

協力 スウェーデン大使館

NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

◆お問い合わせ先◆

福岡市博物館 学芸課 松村・米倉

電話：092-845-5011 FAX 845-5019

〒814-0001福岡市早良区百道浜3-1-1

登壇者略歴

アダム・バイエ氏(スウェーデン大使館 広報・文化担当)

1978年、ストックホルム生まれ。ストックホルム大学にて韓国語、日本語を学習(2008年、日本語学科修士号取得)。

2007年、スウェーデン初の日本語教科書を執筆(イラストも担当)。

2006～2008年、名古屋大学に研究留学。

2011年～、スウェーデン大使館広報文化担当官。2人のやんちゃな男の子を育ててきた。

高祖 常子(こうそ とときこ)氏

認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク理事/子育てアドバイザー

資格は保育士、幼稚園教諭2種ほか。リクルートで学校・企業情報誌の編集にたずさわり、妊娠・出産を機にフリーに。

2005年に育児情報誌 miku 編集長に就任、現在は育児情報誌「ninaruマガジン」エグゼクティブアドバイザー。NPO法人子どもすこやかサポートネット副代表理事、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事マザーリングプロジェクトリーダーほか各種NPOの理事、足立区男女共同参画推進委員などを務める。子育て支援を中心とした編集・執筆ほか、全国で講演を行っている。著書は『感情的にならない子育て』(かんき出版)ほか。3児の母。

菊池美帆子(きくち みほこ)氏

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 国内事業部プログラム・マネージャー

米国の大学院で教育学の修士号取得。教育の専門家として12年にわたりアジアや中東で、主に学校教育の質向上や子ども中心の学びのための事業、事業のモニタリング・評価に携わる。2人の子どもの子育てを機に、日本における子ども支援に関心を持ち、2019年4月にセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン入局。子ども虐待の予防事業を担当し、日本でたかない・怒鳴らない子育てを推進するための政策提言や社会啓発等を行っている。

長くつ下のピッピの世界展

リンドグレーンが描く北欧の暮らしと子どもたち

Pippi Longstocking™ and the World of Astrid Lindgren